

令和2年3月3日

## 組合員各位

### 学校の一斉休校という政府方針への学習塾の対応について

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

学校の一斉休校という政府方針への学習塾の対応について、全組合員へ当組合の考え方を2月28日にご連絡いたしました。その後多数の組合員の方々からのお問い合わせと、さらに3月1日に安倍総理の記者会見などがございました。ここで改めて、当組合としての見解をまとめてご連絡させていただきます。

安倍総理の記者会見でも繰り返し述べられていたように、この一、二週間で新型コロナウイルスの感染拡大の山場であるということは、その通りであると理解しています。しかし、一方で学童生徒の感染者が少ないこと、全国すべての地域で感染者が出ているわけではないことを考えると、対応をしっかりと見極めないで政府の目的とは異なる無用の混乱を招きかねません。

安倍総理は、学童保育についてこの期間朝から実施し、その費用は国が予備費を使って負担すると言われました。ということは定員40人程度の学童保育を行っていくとすれば、学童保育に申し込んでいない生徒の居場所についてはどう考えたらいいのでしょうか。

例えば徹底的な感染対策を行った上で、学習塾が積極的に提供する、あるいは従来通りの学習指導を行って学力の低下を防ぐよう工夫することは、むしろ歓迎すべきことになるかもしれません。

当組合は中小企業等協同組合法に基づいて運営されている事業協同組合ですから、塾の規模が小さく、十人程度や個別指導で同時に多人数が集まる例はまれにしかありません。

いずれにせよ、防疫には細心の注意を払い、この二週間で子ども達のことを考えて、しっかりした対応をお願いします。

刻一刻変化する状況に応じて都度対応を進めてまいりたいと考えます。よって、アンケートやご意見などをお寄せください。ご協力をお願いいたします。

## 〈 具体的な指針 〉

### 1. 学習指導を行う場合

- ① マスク・アルコール消毒・手洗い・うがいなどを生徒に徹底させ、入口で健康状態を確認して、感染は絶対起こさないように配慮する。
- ② 教師は、体調がちょっとでも悪いと思ったら、指導を休ませる。教師が感染したらクラスター感染が発生する。大きく報道されて塾は休んで徹底消毒など当面休塾・閉塾を覚悟することになる。
- ③ 生徒は、一人一人を離して濃厚感染を防ぐ。例えば隣の席は空けて、普段の半分以下の生徒数で指導する。個別指導でも、この期間だけは、生徒の隣で指導する時間を短くし、直接手を触れたり、声をかけたりする時間を少なくする。全員マスクをつけさせ、会話を出来るだけ少なくするようにするなど様々な工夫をする。
- ④ 一定時間ごとに空気を入れ換える。密閉した状態を作ることは避ける。
- ⑤ 塾の往復以外は、人の集まる場所などには行かないよう指導する。
- ⑥ 塾の往復で友達同士話し込んだり、ふざけたりしないように注意指導する。

### 2. オンライン教材を使い自宅学習をさせる場合

- ① 現在ソフト等を使って指導している部分があれば、それを活用する。
- ② 今までは利用していないが、今回とりあえず使ってみたいということであれば、組合事務局へご連絡ください。電話 03-5996-6565

### 3. 休塾期間を置く場合

- ① 補講をいつやるか、休塾期間中の勉強の仕方についてのマニュアルを作っているか。
- ② 休塾期間は一週間程度位が望ましい。休塾期間中の月謝は払い戻すのか。あるいは補講で補うのか。

### 4. 自習室を開放する場合

- ① 監督・教師が必ずいて、換気や消毒等の衛生管理に努めることが前提。
- ② 時間を決め、だらだらとした雰囲気にならない。
- ③ 保護者の了解を得る。
- ④ 自習室の開放で、別途費用を徴収したりしない。
- ⑤ 自習室の開放の目的は生徒の居場所作り。家庭で一日中一人だけにしておけない。

### 5. その他

- ① 今回は緊急の臨時措置であり、新型肺炎拡大防止・生徒の居場所づくり、学力低下防止、非行防止など、生徒や保護者の目線に立って最もよい方法を各塾で実施してほしい。この数週間の対応の仕方、貴塾に対する保護者の信頼感が変わることもある。

## - アンケート -

下記の内容にお答えください。

### 1. 貴塾は下記のいずれの指導体系ですか

- 1 集団指導 2 個別指導 3 その他( )

いくつかの指導をしている場合はそれぞれにお答えください。

### 2. 集団指導について

- 1 いつも通り実施する 2 生徒数を減らすなど工夫して実施する  
3 一週間程度塾を休みにする 4 二週間程度塾を休みにする 5 3月は指導は行  
わない 6 ソフト等を使いオンラインで実施する  
7 別の形態で行う( )

### 3. 個別指導について

- 1 いつも通り実施する 2 生徒数を減らすなど工夫して実施する  
3 一週間程度塾を休みにする 4 二週間程度塾を休みにする 5 3月は指導は行  
わない 6 ソフト等を使いオンラインで実施する  
7 別の形態で行う( )

### 4 今回の対応について

- 1 緊急事態で教師の手当てが十分できなくて困っている  
2 .塾を休んだ場合、休業補償をしてほしい  
3 マスクや消毒用のアルコールが手に入らない  
4 春期講習の応募状況が  
ア 今までより多い イ 今までより少ない ウ ほとんど変化はない  
エ ほとんどない

### 5. その他ご意見があれば、お書きください。

アンケート送信先→FAX 03-5996-3177

またはメールで、jimukyoku@ajc.or.jp

ご協力ありがとうございました。